

## 60周年事業乗鞍岳強化合宿報告書

リーダー 松尾武久

と き : 3月20日(金) 21日(土) 22日(日)

と ころ : 位ヶ原から乗鞍岳山頂、

参加者名 : 第二チーム 駒井浩、神野国昭、佐藤邦彦、小林元紀、池内寛幸、  
第三チーム 小原武、寺田雅治、柴田武明、板谷真人、大沼淳一、  
大沼章子、松尾武久  
第四チーム 佐藤敦子 サポーター 平邦彦 14名

20日(金) 乗鞍高原「フレンズ岡崎」へそれぞれの車で集合

前日の雨で雪質は良くなかったが、昼からスキーで脚力訓練。  
第二チームの一部は付近の雪面でザイルワーク訓練を行なった。  
夜は明日を期して意志強く小宴会でおさめる。大沼夫妻合流。

21日(土) 明ければ快晴の上天気。全員、リフトを乗り継いで国設スキー場の

上まで。9:10 第二、第三とそれぞれの訓練に向けて出発。  
雪は良くしまり、風は強いが位ヶ原からは真っ白な乗鞍岳、槍・  
穂高連峰、中央アルプス、南アルプスの眺望がクッキリ。いつ来  
ても素晴らしい雄大な眺めと大雪原に感激する。  
第二チームは頂上ダイレクトに雪面を登る。12:00 には頂上へ。  
所期の訓練を全員一致で達成。頼もしい！！  
第三チームの大沼夫妻はスキーで軽々と肩の小屋まで。  
他のメンバーはよたよたしながらも肩の小屋から国境稜線を辿っ  
て14:30 には頂上近くまで。帰路の時間を考えてこれまでとして  
リーダーの「頂上と認定する」との声に全員納得。下山開始。休  
暇村到着 18:30。銀山荘の温泉で心地よい疲れを癒す。  
夜は遠征の成功を祈って大宴会。会津の酒、信州の酒、米国のバ  
ーボン、中国の茅台酒と各自が持ってきたつまみの数々。美味な  
り。春寂寥を唄った後もまだ痛飲。それにしてもして良く飲むなア。

22日(日) 昨日とはうって変わったような激しい雨の天気。それに乗鞍高原の  
水源のモーター故障による断水となり岡崎夫妻も大弱り。

昨日の大宴会の疲れも見せずそれぞれが再会を期して帰路に着いた。

以上

今後の予定 4月5日(日) 13:00 松本、実行委員会  
5月連休: 第二チーム 穂高合宿、  
5月28日~30日 第三チーム 徳本峠合宿  
5月31日(日) 13:00 松本、実行委員会